

- c. 撮影や処理の時間短縮に貢献している
- d. 診断のばらつきを減らせている
- e. 業務の標準化や教育支援に役立っている
- f. 患者サービスの向上につながっている
- g. 特に効果・実感はない
- h. その他 ()

AI の導入に関して不安や課題を感じる点は何ですか？（複数選択可）

- a. 信頼性・精度への不安
- b. 説明責任（誰が診断責任を負うか）
- c. 操作の煩雑さ
- d. 導入コスト
- e. 教育・研修不足
- f. その他 ()

②-2、マンモグラフィ（健診含む）

AI 名・メーカー名： _____

- a. 石灰化や腫瘤の自動検出
- b. 構築の乱れ、非対称濃度の自動検出
- c. AI を活用したポジショニング補助機能
- d. CAD による二次読影支援
- e. レポート支援（BI-RADS 分類など）
- f. その他 ()

効果・実感について

AI 導入により、業務効率や診断精度の向上を実感していますか？（複数選択可）

- a. 読影業務の負担軽減につながっている
- b. 異常の見逃し防止に役立っている
- c. 撮影や処理の時間短縮に貢献している
- d. 診断のばらつきを減らせている
- e. 業務の標準化や教育支援に役立っている
- f. 患者サービスの向上につながっている
- g. 特に効果・実感はない
- h. その他 ()

AI の導入に関して不安や課題を感じる点は何ですか？（複数選択可）

- a. 信頼性・精度への不安
- b. 説明責任（誰が診断責任を負うか）
- c. 操作の煩雑さ
- d. 導入コスト

- e. 教育・研修不足
- f. その他 ()

②-3、CT

AI名・メーカー名：

- a. 肺・脳・腹部などの異常陰影検出
- b. 冠動脈・大動脈病変の検出
- c. AI再構成による画質向上／低線量化
- d. オートポジショニング機能
- e. 自動臓器セグメンテーション（肝、腎、心臓など）
- f. 3D処理の自動化／自動MPR生成
- g. レポート支援／自動所見抽出
- h. その他 ()

効果・実感について

AI導入により、業務効率や診断精度の向上を実感していますか？（複数選択可）

- a. 読影業務の負担軽減につながっている
- b. 異常の見逃し防止に役立っている
- c. 撮影や処理の時間短縮に貢献している
- d. 診断のばらつきを減らせている
- e. 業務の標準化や教育支援に役立っている
- f. 患者サービスの向上につながっている
- g. 特に効果・実感はない
- h. その他 ()

AIの導入に関して不安や課題を感じる点は何ですか？（複数選択可）

- a. 信頼性・精度への不安
- b. 説明責任（誰が診断責任を負うか）
- c. 操作の煩雑さ
- d. 導入コスト
- e. 教育・研修不足
- f. その他 ()

②-4、MRI

AI名・メーカー名：

- a. 撮像時間短縮（AIによる高速化）
- b. 画像ノイズ・アーチファクト補正
- c. 自動画像分類・異常検出

- d. 脳萎縮や定量解析支援（認知症、てんかんなど）
- e. その他（ ）

効果・実感について

AI 導入により、業務効率や診断精度の向上を実感していますか？（複数選択可）

- a. 読影業務の負担軽減につながっている
- b. 異常の見逃し防止に役立っている
- c. 撮影や処理の時間短縮に貢献している
- d. 診断のばらつきを減らせている
- e. 業務の標準化や教育支援に役立っている
- f. 患者サービスの向上につながっている
- g. 特に効果・実感はない
- h. その他（ ）

AI の導入に関して不安や課題を感じる点は何ですか？（複数選択可）

- a. 信頼性・精度への不安
- b. 説明責任（誰が診断責任を負うか）
- c. 操作の煩雑さ
- d. 導入コスト
- e. 教育・研修不足
- f. その他（ ）

②-5、TV 装置

AI 名・メーカー名： _____

- a. 撮影ポジション支援／自動アングル調整
- b. 被ばく線量最適化（自動制御）
- c. 嚥下造影などの自動解析／トラッキング
- d. 透視画像の自動強調・リアルタイム処理
- e. 手技支援用ナビゲーション AI（ERCP など）
- f. その他（ ）

効果・実感について

AI 導入により、業務効率や診断精度の向上を実感していますか？（複数選択可）

- a. 読影業務の負担軽減につながっている
- b. 異常の見逃し防止に役立っている
- c. 撮影や処理の時間短縮に貢献している
- d. 診断のばらつきを減らせている
- e. 業務の標準化や教育支援に役立っている
- f. 患者サービスの向上につながっている

- g. 特に効果・実感はない
- h. その他 ()

AI の導入に関して不安や課題を感じる点は何ですか？（複数選択可）

- a. 信頼性・精度への不安
- b. 説明責任（誰が診断責任を負うか）
- c. 操作の煩雑さ
- d. 導入コスト
- e. 教育・研修不足
- f. その他 ()

②-6、血管造影

AI 名・メーカー名： _____

- a. 血管の自動抽出・3D 表示
- b. カテーテル経路の推定・ナビゲーション支援
- c. 線量管理・被ばく最小化の自動補助
- d. リアルタイム画像処理（動き補正、画質強調）
- e. その他 ()

効果・実感について

AI 導入により、業務効率や診断精度の向上を実感していますか？（複数選択可）

- a. 読影業務の負担軽減につながっている
- b. 異常の見逃し防止に役立っている
- c. 撮影や処理の時間短縮に貢献している
- d. 診断のばらつきを減らせている
- e. 業務の標準化や教育支援に役立っている
- f. 患者サービスの向上につながっている
- g. 特に効果・実感はない
- h. その他 ()

AI の導入に関して不安や課題を感じる点は何ですか？（複数選択可）

- a. 信頼性・精度への不安
- b. 説明責任（誰が診断責任を負うか）
- c. 操作の煩雑さ
- d. 導入コスト
- e. 教育・研修不足
- f. その他 ()

②-7、RI

- d. 診断のばらつきを減らせている
- e. 業務の標準化や教育支援に役立っている
- f. 患者サービスの向上につながっている
- g. 特に効果・実感はない
- h. その他 ()

AI の導入に関して不安や課題を感じる点は何ですか？（複数選択可）

- a. 信頼性・精度への不安
- b. 説明責任（誰が診断責任を負うか）
- c. 操作の煩雑さ
- d. 導入コスト
- e. 教育・研修不足
- f. その他 ()

③ 「いいえ」の理由を教えてください。

- a. 必要なし
- b. 導入したいが購入してくれない
- c. AI の信頼性や精度に不安がある
- d. その他 ()

④ 各モダリティにおけるAIの導入について、その他ご意見があればご記入下さい。

3、読影業務におけるAI（画像診断支援）の導入について

① 読影医師の有無、およびその勤務体制について教えてください。

- a. 放射線読影医師 あり（常勤、非常勤問わず） ※ ②へお進みください。
- b. 放射線読影医師 なし（常勤、非常勤問わず） ※ ⑤へお進みください。

② 読影システムに、AI（画像診断支援）は導入していますか？

- a. はい ※ ③、④、⑥へお進みください。
- b. いいえ ※ ⑥へお進みください。
- c. 検討中 ※ ③、④、⑥へお進みください。

③ 導入している（または検討している）場合、そのAI（製品名）やメーカーを教えてください。

また、その内容を選択して下さい。（複数回答可）

（例：富士フイルム「REILI」、エルピクセル「EIRL」など）

AI名・メーカー名： _____ (複数メーカーをご使用の場合は主に使用しているメーカーを記入)

- a. 異常検出 (病変の検出・指摘)
 - ・肺結節の検出 (X線・CT)
 - ・脳出血・脳梗塞の検出 (頭部CT)
 - ・骨折検出 (X線)
 - ・乳がん検出 (マンモグラフィ、超音波)
- b. 病変の分類・リスク評価
 - ・肺結節の良性／悪性の予測 (CT)
 - ・大腸ポリープの分類 (CTC や内視鏡)
 - ・乳房密度の自動分類
- c. セグメンテーション (臓器・病変の輪郭抽出)
 - ・肺野・気管支・心臓・肝臓などの自動輪郭抽出 (CT/MRI)
 - ・腫瘍の容積測定や位置情報把握 (手術計画)
- d. 定量評価・進行度判定
 - ・COPD、肺気腫の定量評価
 - ・脳萎縮・脳容積の解析 (認知症支援)
 - ・脂肪肝・肝線維化のスコアリング (CT/MRI)
- e. レポート作成補助 (自動生成など)
- f. トリアージ・優先順位付け
 - ・緊急性の高い画像 (脳出血など) を自動で優先表示
- g. その他 (具体的に： _____)

④ 効果・実感について教えてください。(読影医師の感想等)

- a. 読影時間の短縮
- b. 病変の分類・リスク評価
- c. 読影の正確性向上
- d. 見落とし防止
- e. 初学者・若手医師への教育支援
- f. 業務負担軽減
- g. 患者説明への活用
- h. 導入効果をあまり感じない
- i. その他 (具体的に： _____)

⑤ ①で、「b. 放射線読影医師 なし (常勤、非常勤問わず)」を選択した場合
読影の方法を教えてください。

- a. 各診療科医師
- b. 遠隔読影
- c. その他 (_____)

⑥ 読影業務におけるAI (画像診断支援) の導入について、その他ご意見があればご記入下さい。

4、業務管理におけるA I の導入について

① 業務管理にAI は導入していますか？

- a. はい ※ ②、へお進みください。
- b. いいえ ※ ④、へお進みください。
- c. 検討中 ※ ②、へお進みください。

② 業務管理に関して、AI を活用している（または検討している）業務があれば教えてください。

（※ 複数選択可）

AI 名・メーカー名： _____

- a. 勤務シフトの自動作成
- b. 検査件数や装置稼働率などのデータ可視化・分析
- c. 検査スケジューリングの最適化
- d. 装置のメンテナンス予測（予防保守）
- e. 読影・検査レポートの内容傾向分析
- f. その他（ _____ ）

③ 導入・運用しているAI によって、どのような効果を感じていますか？（複数選択可）

- a. 業務の効率化が進んだ
- b. 技師の労働負担が軽減された
- c. データに基づいたマネジメントが可能になった
- d. 効果はまだ感じていない／不明
- e. その他（ _____ ）

④ 業務管理領域でAI 導入を進めるうえで、課題と感じている点があれば教えてください。

（複数選択可）

- a. そもそも対象となるAI ソリューションが少ない
- b. 導入コストが高い
- c. スタッフが使いこなせるか不安
- d. データ収集・運用体制が整っていない
- e. その他（ _____ ）

⑤ 業務管理におけるA I の導入について、その他ご意見があればご記入下さい。

5、医療 DX の導入について

① 現在、貴施設で導入されている医療 DX を教えてください。(複数選択可)

- a. 電子カルテ
- b. PACS (画像保管通信システム)
- c. AI による画像診断支援
- d. クラウド型データ管理
- e. 遠隔読影・遠隔診療
- f. 放射線治療の自動化・最適化システム
- g. 患者ポータル・オンライン予約
- h. 線量管理システム
- i. 再撮影管理
- j. その他 ()

② 医療 DX の導入によって、業務の効率化は進んでいますか？

- a. 大きく改善された
- b. 多少改善された
- c. あまり変わらない
- d. むしろ負担が増えた
- e. その他 ()

③ 医療 DX を進める上で感じている課題は何ですか？(複数選択可)

- a. 導入コスト
- b. 現場スタッフの IT スキル
- c. 機器やシステムの相互運用性
- d. データセキュリティへの懸念
- e. 経営層の理解不足
- f. 現場での業務フローとの乖離
- g. 特にない
- h. その他 ()

④ 医療 DX の導入について、その他ご意見があればご記入下さい。

5、ご回答者について

- ① 施設の所在都道府県 (_____)
- ② 施設名 (_____)
- ③ 電話番号 (_____)
- ④ 部署名 (_____)
- ⑤ 役職名 (_____)
- ⑥ 氏 名 (_____)
- ⑦ 年 齢 (_____ 才)
- ⑧ 回答日 (2025. _____)
- ⑨ e-mail : (_____ @ _____)

アンケートへのご協力ありがとうございました。

なお、ご回答いただきました内容につきましては、本調査の目的以外には利用せず、ご回答内容データの機密保持など、その取扱いには万全を期して実施いたします。

回答の返信は 10 月末日までに事務局までお願いいたします。

(本件に関するお問い合わせ、ご回答)

一般社団法人日本病院会内 全国病院経営管理学会 診療放射線業務専門部会
〒102-8414 東京都千代田区三番町9-15 ホスピタルプラザビル
TEL : 03-3238-6788
FAX : 03-3230-2898

ホームページアドレス : <https://zbkeikan.hospital.or.jp/specialty/radiation/notice/>
e-mail : zb.keikan@hospital.or.jp